

第2回 信越県境地域づくり交流会 参加申込書

枠内にご記入の上、FAXにてご送付ください。
定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

ホームページからも申込書のダウンロードができます。
<http://www.city.joetsu.niigata.jp/site/souzou-gyosei/kenkyo-koryukai2.html>

締切
12/8(木)
定員
100名(先着順)

代表者	
ふりがな	市町村名
お名前	ご所属
連絡先 TEL: - - FAX: - - E-Mail:	
↓↓↓↓ご希望の項目にチェック☑してください↓↓↓↓	
プログラム	オプション
<input type="checkbox"/> 午前の部 (10:00 ~ 12:30) 10:00 ~ 開会あいさつ・趣旨説明 10:30 ~ トークセッション 第1部	<input type="checkbox"/> お弁当(郷土料理) お弁当代1,000円を当日受付にてお支払いください。 ※キャンセルの場合は、12/8(木)までにご連絡ください。
<input type="checkbox"/> 午後の部 (14:00 ~ 16:30) 14:00 ~ トークセッション 第2部 16:00 ~ まどめ・閉会	<input type="checkbox"/> 資料持込み ご自身やご所属の活動を紹介する資料などありましたら ご持参ください。
<input type="checkbox"/> 交流会 (16:30 ~ 17:30) 参加費1,000円(飲食代)を当日受付にてお支払いください。 ※キャンセルの場合は、12/8(木)までにご連絡ください。	<input type="checkbox"/> 送迎 上越市役所正面玄関からマイクロバスによる送迎を行います。 (行きは8:30出発、帰りは交流会終了後に出発)(先着順20名) ※キャンセルの場合は、12/8(木)までにご連絡ください。

ご同伴者 お名前、ご所属などをご記入いただき、ご希望の項目にチェック☑してください			
ふりがな	<input type="checkbox"/> 午前の部 <input type="checkbox"/> 午後の部	ふりがな	<input type="checkbox"/> 午前の部 <input type="checkbox"/> 午後の部
お名前	<input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> お弁当	お名前	<input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> お弁当
ご所属	<input type="checkbox"/> 送迎	ご所属	<input type="checkbox"/> 送迎
E-Mail		E-Mail	
ふりがな	<input type="checkbox"/> 午前の部 <input type="checkbox"/> 午後の部	ふりがな	<input type="checkbox"/> 午前の部 <input type="checkbox"/> 午後の部
お名前	<input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> お弁当	お名前	<input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> お弁当
ご所属	<input type="checkbox"/> 送迎	ご所属	<input type="checkbox"/> 送迎
E-Mail		E-Mail	



飯山市文化交流館なちゅら
☎0269-67-0311 長野県飯山市大字飯山1370-1

- 北陸新幹線・飯山線飯山駅から徒歩5分
- 自家用車でお越しの方は、なちゅら専用駐車場(80台)または飯山駅前市営駐車場(400台・有料)をご利用ください。
- 上越市役所からマイクロバスでの送迎もあります。

申込書について
※個人情報、ご本人への連絡や次回交流会へのご案内のみに使用し、第三者に開示することはありません。
※ご同伴者の記入欄が足りない場合は、お手数ですがこの用紙をコピーしていただくか、申込書をダウンロードしてご使用ください。
<http://www.city.joetsu.niigata.jp/site/souzou-gyosei/>
※定員に達した場合や開催中止の場合はご連絡いたします。

お申込み・問合せ先
上越市創造行政研究所(担当:内海・太田)
☎025-526-5111(内線1768) Fax 025-526-6184
www.city.joetsu.niigata.jp/site/souzou-gyosei/
souzou@city.joetsu.lg.jp
〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3 上越市役所第2庁舎
上越市創造行政研究所は、上越市役所内に設置された自治体シンクタンクです。

会場アクセス等
信越自然郷飯山駅観光案内所
☎0269-62-7000(8:30~18:00)
www.iiyama-station.jp info@shinetsu-shizenkyo.com
〒389-2253 長野県飯山市大字飯山771-1

第2回
信越県境
地域づくり交流会

つなぐ・つながる・はじまる

日時: 平成28年12月11日(日)
10:00~17:30
会場: 飯山市文化交流館「なちゅら」
小ホール・多目的ホール
参加料: 無料
定員: 100名(先着順)

国内有数の豪雪地帯で、
中山間地で、
なかつた地方都市の信越県境。
少子高齢化、雪山離れ:
課題はあれども、悩みの豪雪が
無一のスノーリゾートを生み出すように
課題は、磨けば光る魅力の原石でもあるのです。
よく似たおとなりのまちでは、
どうやって原石をみつけ、みがいたのでしょう。
そこで、おとなりのまちを、ちよつと拝見。
ひとと知恵を紡いで、明日の信越県境を
もっと楽しくしませんか。



主催 | 上越市創造行政研究所 共催 | 信越自然郷(信越9市町村広域観光連携会議)、(一社)雪国観光圏
後援 | 飯山市公民館、(一社)信州いいやま観光局、地域づくりネットワーク長野県協議会、(公財)八十二文化財団、
信州大学学術研究・産学官連携推進機構、愛知大学三遠南信地域連携研究センター

長野県と新潟県の境界をはさむ国内有数の豪雪地帯は、中山間地域や地方都市ならではの共通課題を数多く抱えています。魅力的な地域資源や意欲的な地域づくりの取組みも数多く存在します。この地域が将来にわたり豊かであり続けるためには、歴史的にもつながりの深かった近隣市町村の人々がお互いに関心を持ち、境界を越えて交流・連携することが大切と考えています。

そこで本年2月、信越県境に近い各地域において地域づくりに取り組む方々からお集まりいただき、学びと交流を深める会を新潟県上越市で開催しました。おかげさまで多くの参加者



からご好評いただいたことから、このたび第2回を長野県飯山市で開催することになりました。テーマには「食文化」や「観光（インバウンド）」を取り上げ、この地域の過去・現在・未来を考えてみたいと思います。

この会をきっかけとして、このエリア一帯に存在する地域資源や取組みの素晴らしさを再発見できたり、今後の活動へのモチベーションにつながったり、あるいは情報交換や切磋琢磨できる関係が生まれ、未来の地域づくりのパートナーが生まれるきっかけになれば幸いです。皆さまのご参加をお待ちしております。

午前の部 (小ホール)

10:00 ~ 10:30 開会あいさつ・趣旨説明

10:30 ~ 12:30 トークセッション第1部

「未来へつなごう雪国の食文化」

この地域には多様な自然環境が育む雪国ならではの豊かな食文化とともに、地域で連携してそれらを掘り起し、地域づくりに活かす様々な取組みがあります。これらの魅力的な地域資源や取組みについて学び合うとともに、次世代につなげていくためのポイントや、この地域内での交流・連携の可能性などについて、皆さんと一緒に考えましょう!



<パネリスト>

坂原 シモさん (長野県飯山市)
(一社) いいやま食文化の会会長

1935年下伊那郡松川町生まれ。平成10年から飯山市議会議員を3期務める。平成15年「飯山市食の風土記編集委員会」の会長を務め、平成17年「食の風土記」を出版。同年より編集委員会を移行する形で「いいやま食文化の会」を立ち上げ、会長に就任。

笹ずしを中心とした加工所「菜の花」を開業し、その後、高橋まゆみ人形館に隣接する味蔵「月あかり」を会のメンバーで運営し、郷土料理を提供。JR飯山線のイベント列車「おいここと」では、年4回「走る農家レストラン」として車内で郷土料理を振る舞う。



片桐 健策さん (長野県野沢温泉村)
ホテルハウスサンアントン シェフ

1984年野沢温泉村生まれ。高校より7年間オーストリアへスキー留学。ザルツブルグ州立観光学校卒業。アルペンスキー全日本選手権2度優勝。引退後、料理人に転身し、リッツカールトン大阪のフレンチレストランで修行。

2011年より実家であるホテルハウスサンアントンのシェフとして、地元長野の高品質な食材や発酵食など豊富な食文化を独自の世界観で発信中。



柳 一成さん (新潟県十日町市)
松之山温泉ひなの宿とせ事務
松之山温泉合同会社まんな代表

1965年十日町市松之山生まれ。棚田など地域の観光資源を生かし、日本の原風景が楽しめる宿づくりを行っているほか、松之山温泉の旅館、飲食店、住民が共同出資して立ち上げた合同会社による着地型旅行商品や「おいしい朝ごはんプロジェクト」などを企画。7市町村で構成する雪国観光圏の専務理事も務める。北陸信越運輸局認定にいがた観光カリスマ、観光庁観光地域づくりマネージャー、新潟県国体アルペンチームの監督でもある。



野口 孝則さん (新潟県上越市)
上越教育大学大学院学校教育研究科
臨床・健康教育学系教授

1973年福島県生まれ。管理栄養士、臨床検査技師、博士(人間・環境学)。研究テーマは、保健、医療、福祉、教育分野における実践的な食教育。JAえちご上越「あるん」の杜」でのメニュー共同開発や食育講座をはじめ、食に関する社会活動を数多く実践。生涯のテーマは「美味しさを感じることが健康につながる」。趣味は料理、サイクリング、マラソンなど。



<進行役> **山口 美緒さん** (編集室いとくち代表、食農連携コーディネーター/長野県長野市)



12:30 ~ 14:00 交流タイム (多目的ホール)

昼食を取りながらご懇談いただく場として、多目的ホールを開放します。昼食の持ち込みができます。ご希望の方には、いいやま食文化の会手作りの郷土料理のお弁当を用意します(予約制1,000円)

午後の部 (小ホール)

14:00 ~ 16:00 トークセッション第2部

「さらなるインバウンドの可能性 ~世界に誇れる信越県地域へ」

豪雪地帯ならではの魅力を有するこのエリアには、冬期間を中心に一部地域へ多くの外国人が訪れていますが、年間を通じたエリア全体としての誘客は発展途上の状況にあります。すでに行われているインバウンドの取組みに学びあい、2020年までに訪日外国人旅行者4000万人を目標とする国家的戦略も踏まえつつ、地域資源の磨き上げや発信方法、公共交通機関の活用方法、広域的な連携のあり方などについて、皆さんと一緒に考えましょう!



16:00 ~ 16:30 まとめ・閉会

<パネリスト>

北村 明史さん (長野県飯山市)
North Nagano Outdoor Sports 代表

1981年飯山市生まれ。幼少期よりスキーを始め、アルペンスキーでインターハイ出場。20歳からはスキークロス競技に転身し、ワールドカップへも出場する。8年間勤めた斑尾高原スキー場ではインバウンド誘客に尽力。この冬からは地域の新しい魅力を発信していくため、外国人旅行者向けの飲食店、スキースクール、バックカントリースキーガイドをスタートするために準備中。



石坂 大輔さん (長野県山ノ内町)
(株) ヤドロク代表

1980年東京生まれ、埼玉育ち。大学卒業後、証券会社に就職。トレーダーとして7年間の勤務の後、欧州の大学院へ留学(MSc in Finance)。帰国後、旅館運営会社や証券会社を経て、2015年合同会社(現・株式会社)ヤドロクを設立。現在、渋温泉で築90年の旅館をリノベーションし、外国人も泊まりやすい「小石屋旅館」の経営者として活躍中。



フジノ ケンさん (新潟県津南町)
(株)4CYCLEクリエイティブディレクター、
(一社)雪国観光圏ブランドマネージャー

1969年岐阜県生まれ。(株)読売広告社クリエイティブ局勤務を経て2007年に独立し、津南町に移住。「半農半広告」なライフスタイルの中で、地域から世界へ発信できる地域ブランドや環境ブランドの育成を目指してコミュニケーション・デザイン全般のクリエイティブな業務に関わる。雪国観光圏のブランドマネージャーとして、「雪国ガストロノミー」というコンセプトのもと、海外の観光客を対象とした地元食文化のブランディングなどに取り組んでいる。



ウィリアム ロスさん (新潟県妙高市)
(株)Dancing Snow 代表、
クリエイティブ・ディレクター

1958年アメリカ生まれ。1982年に文部省英語研究員MEFとして上越市高田に2年間赴任。その後、1984年より東京の民間会社でホテル等の外国人向け広報誌を編集長として制作する。1996年より活動拠点を妙高市に移し、自治体や事業者のインバウンド誘客コンサルティング、インバウンドプロモーションのコンテンツ(ビデオ、印刷物)作成、講演等を実施。日本有数のバイリンガルアウトドアマガジン「アウトドアジャパン」編集者。



<進行役> **井口 智裕さん** (越後湯澤 HATAGO 井仙代表取締役、(一社)雪国観光圏代表理事/新潟県湯沢町)

16:30 ~ 17:30 交流タイム (多目的ホール)

信越エリアの地酒やワインと一緒に、地域の食材を使ったオードブルを召し上がりながら、参加された方々と積極的に交流しましょう!(参加費1,000円)